

平成17年10月11日

3号機原子炉再循環ポンプ（B）軸封部の監視強化について

当所3号機は定格熱出力一定運転中ですが、平成17年10月10日午後6時6分、原子炉再循環ポンプ（B）軸封部からの漏えい水が増加していることを示す警報が発生いたしました。

そのため、原子炉再循環ポンプ（B）軸封部の関連パラメータ^{*1}の確認ならびにシール水の漏えい量評価を行うとともに、警報発生時の手順書に従い、同日午後6時45分、関連パラメータの確認頻度^{*2}を増やし、監視強化を行うことといたしました。

その後、午後7時9分に警報は解除されました。

なお、関連パラメータに有意な変動は認められないことから、現状ではただちに運転に支障を及ぼすものではありません。

これによる外部への放射能の影響はありません。

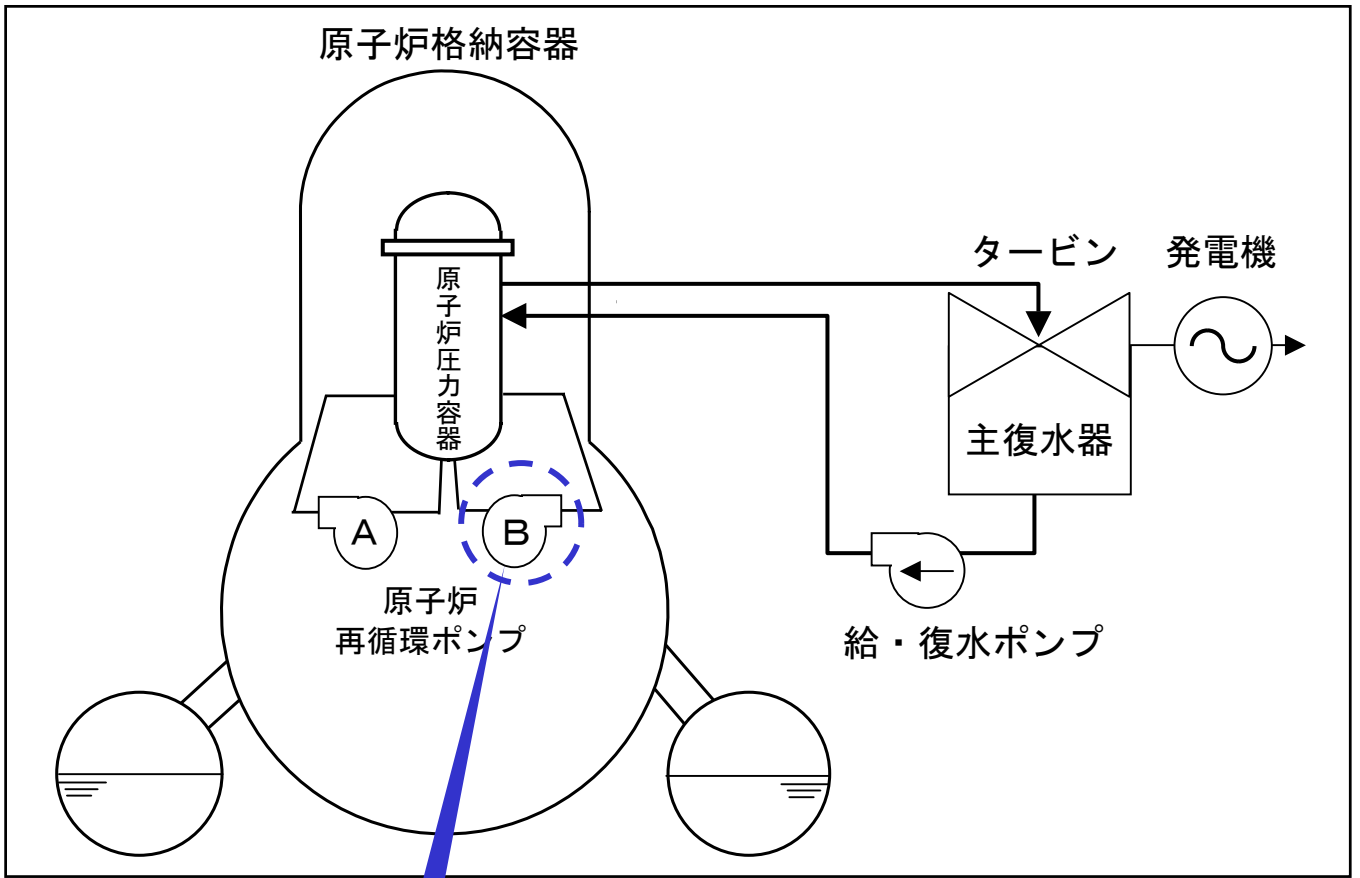
以上

*1 関連パラメータ

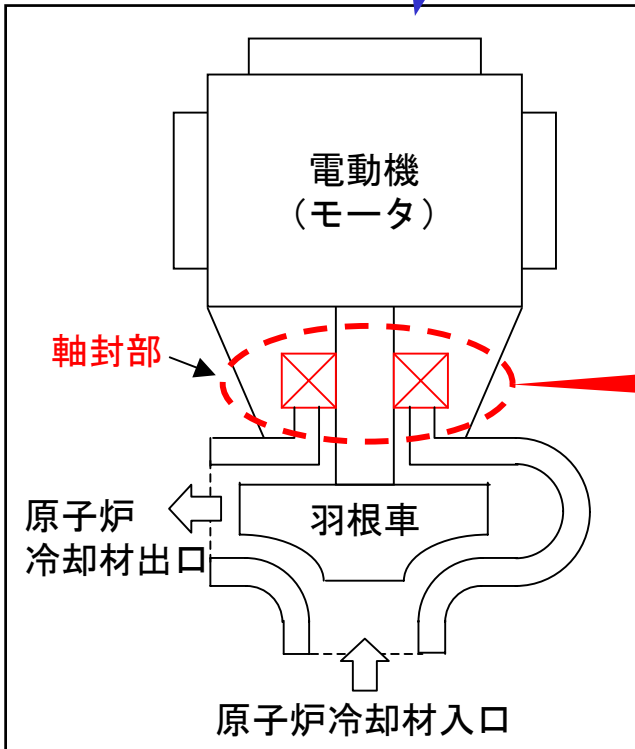
原子炉再循環ポンプ軸封部圧力・温度および格納容器内機器からの排水量等。

*2 関連パラメータの確認頻度

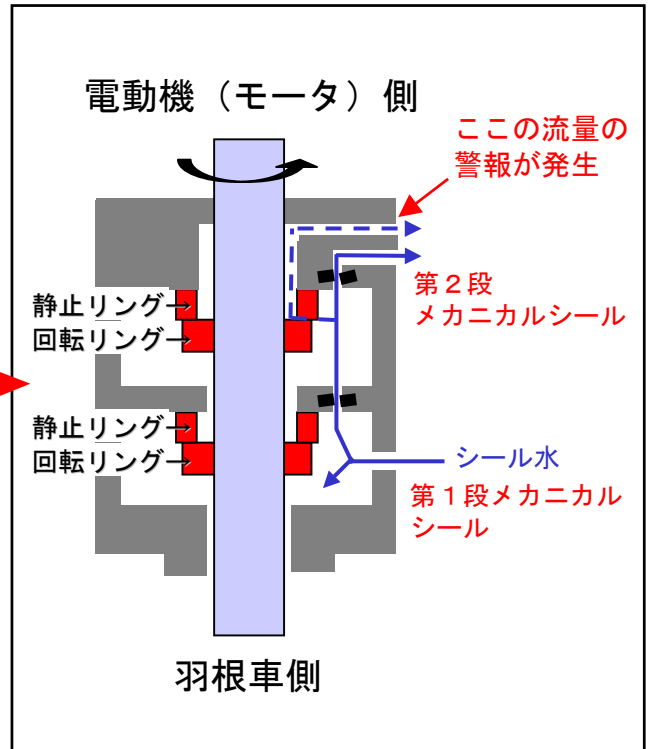
原子炉再循環ポンプ軸封部の圧力と温度の確認頻度を1日1回から1時間に1回に、格納容器内機器ドレン量の確認頻度を1日1回から6時間に1回に増やす。



系統概略図



原子炉冷却材再循環ポンプ概略図



軸封部拡大図

3号機原子炉再循環ポンプ軸封部概略図